※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　日本史探究(第一学習社)						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史の基本的な流れを確実に習得して、自ら主体的に学び表現していきましょう。

2　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

・我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

・我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

・我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第１章原始・古代の日本と東アジア	・旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立に至る時期の日本列島の歴史的環境と文化の形成とを関連付けて時代の転換を理解し，原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりについて多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに，読み取った情報から原始・古代の特色についての仮説を表現することを通じて，次節に向けて，見通しをもった学習を展開できるようにする。 ・原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりの理解や，表現した時代を通観する問い，古代を展望する仮説を踏まえ，資料を扱う技能を活用し，古代の国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現する学習を通じて，古代がどのような時代であったかを理解する。	a：・旧石器文化から縄文文化への変化，弥生文化の成立などを基に，黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解する。 ・国家の形成と古墳文化，律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に，原始から古代の政治・社会や文化の特色を理解する。 ・貴族政治の展開，文化，地方支配の変化や武士の出現などを基に，律令体制の再編と変容，古代の社会と文化の変容を理解する。 b：・自然環境と人間の生活との関わり，中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係，狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現する。 ・黎明期の日本列島の変化に着目して，原始社会の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・原始・古代の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取り，表現する。 ・中国大陸・朝鮮半島との関係，隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，小国の形成と連合，古代の国家の形成の過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・地方の諸勢力の成長と影響，東アジアとの関係の変化，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，古代の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：・歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，原始・古代の特色について多面的・多	小テスト プリント 定期テスト 提出物	プリント 定期テスト グループワーク 提出物	プリント 提出物 グループワーク 授業態度

※令和４年度以降入学生用

			角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む。			
	第2章　中世の日本と世界	・院政期から武家政権成立期の歴史の展開と歴史的環境とを関連付けて時代の転換を理解し，中世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに，読み取った情報から中世の特色についての仮説を表現することを通じて，次節に向けて，見通しをもった学習を展開できるようにする。 ・古代から中世への転換の理解や，表現した時代を通観する問い，中世を展望する仮説を踏まえ，資料を扱う技能を活用し，中世の国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現する学習を通じて，中世がどのような時代であったかを理解する。	a：・貴族政治の変容と武士の政治進出，土地支配の変容などを基に，古代から中世への時代の展開を理解する。 ・武家政権の成立と展開，産業の発達，宗教や文化の展開などを基に，武家政権の伸張，社会や文化の特色を理解する。 ・武家政権の変容，日明貿易の展開と琉球王国の成立，村落や都市の自立，多様な文化の形成や融合などを基に，地方権力の成長，社会の変容と文化の特色を理解する。 b：・権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現する。 ・時代の転換に着目して，中世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・中世の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取り，表現する。 ・公武関係の変化，宋・元（モンゴル帝国）などユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・社会や経済の変化とその影響，東アジアの国際情勢の変化とその影響，地域の多様性，社会の変化と文化との関係などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：・歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，中世の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む。	小テスト プリント 定期テスト 提出物	プリント 定期テスト グループワーク 提出物	プリント 提出物 グループワーク 授業態度

※令和４年度以降入学生用

2	第３章　近世の日本と世界	・織豊政権の成立前後からの歴史の展開と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解し，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに，読み取った情報から近世の特色についての仮説を表現することを通じて，次節に向けて，見通しをもった学習を展開できるようにする。 ・中世から近世への転換の理解や，表現した時代を通観する問い，近世を展望する仮説を踏まえ，資料を扱う技能を活用し，近世の国家や社会の展開について，事象の意味や意義，関係性，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現する学習を通じて，近世がどのような時代であったかを理解する。	a：・織豊政権の政治・経済政策，貿易や対外関係などを基に，中世から近世への時代の転換を理解する。 ・法や制度による支配秩序の形成と身分制，貿易の統制と対外関係などを基に，幕藩体制の確立の特色を理解する。 ・支配秩序の形成と身分制，技術の向上と開発の進展，産業の発達，学問・文化の発展を基に，近世の社会・文化の特色を理解する。 ・飢饉や一揆の発生，幕府政治の動揺と諸藩の動向，学問・思想の展開，庶民の生活と文化などを基に，幕藩体制の変容，近世の庶民の生活と文化の特色，近代化の基盤の形成を理解する。 b：・村落や都市の支配の変化，アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して，中世から近世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現する。 ・時代の転換に着目して，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・近世の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取り，表現する。 ・織豊政権との類似と相違，アジアの国際情勢の変化などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・交通・流通の発達，都市の発達と文化の担い手との関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・社会・経済の仕組みの変化，幕府や諸藩の政策の変化，国際情勢の変化と影響，政治・経済と文化の関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の変容について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：・歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，近世の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む。	小テスト プリント 定期テスト 提出物	プリント 定期テスト グループワーク 提出物	プリント 提出物 グループワーク 授業態度

※令和４年度以降入学生用

	第４章　近現代の地域・日本と世界	・幕末から近代初頭の時期の歴史の展開と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解し，近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに，読み取った情報から近代の特色についての仮説を表現することを通じて，次節に向けて，見通しをもった学習を展開できるようにする。 ・近世から近代への転換の理解や，表現した時代を通観する問い，近代を展望する仮説を踏まえるとともに，「歴史総合」での学習の成果を活用して，近現代の地域・日本と世界の相互の関係を構造的に整理し，多様な視点から歴史に関わる諸事象について深く理解する。	a：・対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に，近世から近代への時代の転換を理解する。 ・明治維新，文明開化の風潮，自由民権運動，大日本帝国憲法の制定などを基に，日本が立憲体制に移行したことや，明治初期の文化の特色について理解する。 ・条約改正，日清・日露戦争，産業革命の展開，交通の整備，学問の発達，教育制度の確立，社会問題の発生などを基に，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容，近代の文化や社会の特色について理解する。 b：・欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近世から近代の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し，表現する。 ・時代の転換に着目して，近代の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現する。 ・近代の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取り，表現する。 ・アジアや欧米諸国との関係，欧米の思想・文化の影響などに着目して，主題を設定し，日本が近代国家へ移行する過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・地域社会の変化，戦争が及ぼした影響，産業の発達の背景と影響，労働や生活の変化，教育の普及とその影響などに着目し，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立，日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c：・歴史資料の特性を踏まえ，資料から読み取れる情報から，近代の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む。	小テスト プリント 定期テスト 提出物	プリント 定期テスト グループワーク 提出物	プリント 提出物 グループワーク 授業態度

※令和４年度以降入学生用

3	第４章　近現代の地域・日本と世界	・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに，読み取った情報から近代の特色についての仮説を表現することを通じて，次節に向けて，見通しをもった学習を展開できるようにする。 ・近世から近代への転換の理解や，表現した時代を通観する問い，近代を展望する仮説を踏まえるとともに，「歴史総合」での学習の成果を活用して，近現代の地域・日本と世界の相互の関係を構造的に整理し，多様な視点から歴史に関わる諸事象について深く理解する。	a：・第一次世界大戦，産業構造の変化，社会運動の動向，政党政治の展開，学問の発展や教育制度の拡充などを基に，国際社会との関係の変容や，産業の発展の影響や大衆社会・文化の形成を理解する。 ・恐慌と国際関係，軍部の台頭と対外政策，戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に，第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会，国民生活の変容を理解する。 ・占領政策と諸改革，日本国憲法の成立，平和条約と独立の回復，戦後の経済復興などを基に，我が国の再出発及び国民生活の変容を理解する。 ・アジア諸国との関係，高度経済成長などを基に，政治・経済や対外関係，国民生活の変容を理解する。 ・社会・経済・情報の国際化などを基に，1970 年代以降の政治・経済や対外関係，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容を理解する。 b：・アジアや欧米諸国との関係，戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，政党政治の展開と国際的地位の確立，第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済，国民の政治参加の拡大について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・国際社会やアジア近隣諸国との関係，政治・経済体制の変化，戦争の推移と国民生活への影響などに着目して，主題を設定し，第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違，冷戦の影響などに着目して主題を設定し，戦前と戦後の国家・社会の変容，戦後政治の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。	小テスト プリント 定期テスト 提出物	プリント 定期テスト グループワーク 提出物	プリント 提出物 グループワーク 授業態度

※令和４年度以降入学生用

	第４章　近現代の地域・日本と世界		b:・国民の生活や地域社会の変化などに着目して，主題を設定し，日本経済の発展について,事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し,歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・国際社会の変化，グローバル化の進展の影響，国民の生活や地域社会の変化などに着目して，主題を設定し，国際社会における我が国の役割について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 ・日本と世界の相互の関わり，地域社会の変化のほか，第二次世界大戦後の学習において見いだした画期などに着目して，事象の意味や意義，関係性などを構造的に整理して多面的・多角的に考察し，我が国の近現代を通した歴史の画期を見いだし，根拠を示して表現する。 c:・歴史資料の特性を踏まえ，資料から読み取れる情報から，近代の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現する活動に主体的に取り組む。			
	第５章　現代の日本の課題の探究	・これまでの学習を踏まえ，持続可能な社会の実現を視野に入れ，地域社会や身の回りの事象と関連させて主題を設定し，諸資料を活用して探究する活動を通して，現代の日本の課題の形成に関わる歴史と展望について,多面的・多角的に考察,構想して表現する。	a:・歴史的経緯を踏まえて，現代の日本の課題を理解する。 b:・歴史の画期，地域社会の諸相と日本や世界との歴史的な関係,それ以前の時代からの継続や変化などに着目して,現代の日本の課題の形成に関わる歴史について,多面的・多角的に考察,構想して表現する。 c:・諸資料を活用し，現代の日本の課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	提出物	提出物	提出物 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度